

別紙様式 1

令和3年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

対象施設名	徳島県郷土文化会館	施設所在地	徳島市藍場町二丁目14
指定管理者名	公益財団法人徳島県文化振興財団	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
施設所管課	文化・未来創造課	【連絡先】	088-621-2119

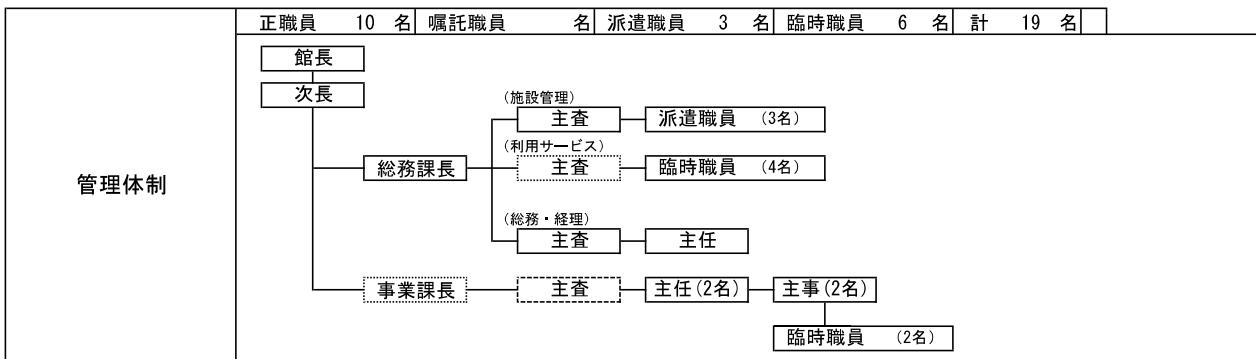
1 施設の概要

設置年月日	昭和46年9月12日
設置目的	県民の文化の健全な発展と福祉の向上に寄与する
施設内容	ホール、大展示室、A・B展示室、特別展示室、大会議室、会議室、小ホール、和室、茶室など
利用料金等	「徳島県郷土文化会館の設置及び管理に関する条例」に基づき知事が承認した額
開館日・休館日等	1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで

2 指定管理者の業務

指定管理者の業務内容	<ul style="list-style-type: none">・文化事業の実施に関すること・ホール、展示室、会議室その他の施設の利用に関すること・その他会館の設置の目的を達成するために必要な事業の実施に関すること・会館の施設等の維持管理(知事が指定する補修等を除く。)に関する業務・使用の許可に関する業務・利用料金に関する業務・その他会館の管理に関し知事が必要と認める業務
------------	---

3 施設の管理体制



4 施設の利用状況

利用者数 (人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	3年度	4,326	3,090	7,810	9,114	11,430	7,024	8,850	11,953	11,450	7,253	8,449	7,139	97,888
	前年度	992	366	1,386	3,641	3,945	4,844	4,983	6,501	5,366	5,115	6,062	4,829	48,030
	前々年度	26,051	39,194	30,530	33,699	33,822	29,951	40,683	33,320	23,990	18,310	20,599	3,484	333,633

利用日数 (日) ホール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	3年度	8	10	7	24	23	17	14	19	2	0	0	0	124
	前年度	0	0	1	5	7	5	3	10	10	9	14	9	73
	前々年度	22	22	18	24	22	23	26	25	16	22	17	1	238

利用日数 (日) 展示室		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	3年度	68	18	108	82	200	198	293	174	171	59	110	92	1,573
	前年度	10	0	0	5	50	75	0	151	96	92	128	31	638
	前々年度	85	271	208	241	89	180	283	153	122	91	40	3	1,766

利用日数 (日) 会議室		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	3年度	51	48	113	104	120	101	135	116	147	102	87	116	1,240
	前年度	18	16	39	75	65	77	118	115	77	76	100	92	868
	前々年度	105	157	140	148	132	138	154	157	110	78	85	50	1,454

月別利用 料金収入 (千円)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	3年度	2,944	2,845	3,374	3,887	5,347	5,348	5,074	3,679	7,841	4,637	1,642	4,718	51,336
	前年度	-708	-2,449	3,977	2,838	4,050	-3,253	4,838	2,555	6,394	3,249	3,029	4,987	29,507
	前々年度	5,203	5,761	8,880	5,906	7,609	10,559	7,591	5,903	8,359	5,916	6,065	817	78,569

施設毎 利用料金収入 (千円)		ホール	会議室	展示室	小ホール	和室	茶室	樂屋	控室	用具	計
	3年度	6,393	19,121	8,347	4,771	1,470	265	782	354	9,833	51,336
	前年度	1,804	12,115	5,842	2,364	467	70	625	210	6,010	29,507
	前々年度	15,124	23,549	11,707	5,060	1,443	490	1,733	531	18,932	78,569

5 収支の状況

(単位 : 千円)

	項目	令和3年度	令和2年度(前年度)	令和元年度(前々年度)
収入	指定管理料	140,518	140,463	140,518
	利用料金収入	53,505	31,952	76,203
	事業収入	11,215	726	38,647
	委託料収入	33,684	7,156	9,099
	補助金等収入	22,445	24,327	20,540
	その他	7,003	5,773	9,443
	計	268,370	210,397	294,450
支出	人件費	66,945	67,476	56,579
	維持管理・運営費	127,116	130,365	153,249
	事業費	61,960	11,796	85,281
	その他			
	計	256,021	209,637	295,109
収支		12,349	760	△ 659

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	<p>①人件費について、業務量に応じた臨機応変な人員配置、多様な勤務時間体制の採用による効率的な業務執行を目指している。</p> <p>②管理運営費について、徹底した事務事業の改善や、エコオフィス活動による電気、燃料などの諸経費の削減に努めている。また、契約内容の見直しにより電気料金を削減した。</p> <p>管理者で直接業務執行が非効率であると思われる清掃、警備などの業務について、原則として競争入札での複数年委託契約による経費の削減を図っている。</p>
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none">・催し物案内の印刷、配布やHP上での広報など、行事主催者へのサービスを行っている。・利用者の希望に添った机、イスの配置、並べ替え、展示場の設営、音響や照明の技術的なアドバイスなどを行っている。・利用申請の可能な限りの時間外受付や、メールでの利用申請受付に対応している。・会議の規模や参加人数を考慮し、早朝や深夜開館を実施している。・HP、ツイッター、フェイスブックを活用して、施設情報を発信している。・館の主催事業において、窓口やコンビニ等多様な方法による販売を行うとともに、一部貸館事業のチケットの取扱を行うことにより、利用者の利便性の向上を図っている。・貸し館の日程変更にも柔軟に対応している。・新型コロナウイルス感染症対策のため、アクリルパーテーションや赤外線検温器等を導入した。また、利用者に新型コロナウイルス感染症対策のアドバイスなども行っている。

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	<ul style="list-style-type: none">・「舞台芸術公演事業」として、一流アーティストのクラシックコンサートや狂言など質の高い公演のほか、コンテンポラリーダンスと義太夫節とのコラボレーションなど新たな分野も取り入れることで、県民の芸術への関心を高め、身近に優れた舞台芸術を鑑賞できる機会を提供するなど、コロナ禍においても徳島の芸術文化活動の振興発展に努めた。・「教育普及育成事業」として、次世代を担う子どもたちに、伝統文化や音楽に対する興味関心を持つてもらうため、県内教育機関の人形浄瑠璃クラブへ人形遣いを派遣して後継者育成や活性化に努めるなど、学校等へのアウトリーチ活動を実施し、その振興・発展に努めた。・その他「阿波木偶」等の「伝統文化振興事業」を行うなど、伝統芸能や音楽、舞踊等幅広く文化的普及振興や次世代の育成に努めた。・いずれの事業においても、国や県などが定める新型コロナウイルス感染症の感染防止対策基準などを遵守し、利用者や来場者などの安全を確保しながら実施した。
----------	---

8 管理運営業務に係る点検・評価

項目	評価	点検結果
①利用者ニーズの把握・分析と利用促進 ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進	A	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用者やワークショップ等の参加者、入場者に対して適宜アンケート調査を実施し、利用者ニーズの把握に努めている。 利用者ニーズを職員で共有するとともに、改善策を検討し、管理運営に反映させている。 利用者ニーズに応え、新型コロナウイルス感染症対策備品を導入したほか、イベント主催者などに新型コロナウイルス感染症対策のアドバイスなども行った。
②自主事業 ・計画した自主事業の実施	S	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったものもあったが、業務計画書に基づき、指定管理業務を補完するような取り組みを実施している。 自主事業の点検体制の強化を図っている。 新型コロナウイルス感染症対策を行い、コロナ禍においても文化の振興を図った。
③適正な維持管理 ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・県備品等の適正な管理	A	<ul style="list-style-type: none"> 施設設備の管理計画により、適正に保守点検が実施されている。 県有備品等の管理が適正に行われている。
④収支計画 ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況	A	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施における印刷費等の節減や、管理運営におけるエコオフィス活動等により、経費の削減が図られている。 業務計画書に基づき、外部委託が適正に実施されている。 大幅な利用料収入の減は、新型コロナウイルス感染症の影響によるものであり、やむを得ないものである。予約状況は改善の兆しを見せている。
⑤管理運営体制等 ・管理運営業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・利用料金の徴収、減免 ・モニタリングの実施状況	A	<ul style="list-style-type: none"> 業務計画書に基づき、職員が配置されており、適正な施設の維持管理に努めている。 利用料金の徴収、減免が適正に実施されている。 月次報告書、事業報告書が適正に提出されている。 適宜、セルフモニタリングを実施し、月次報告書等により県に報告がなされている。
⑥職員体制 ・職員の労働条件	A	<ul style="list-style-type: none"> 業務計画書に記載のとおり、適正に履行されている。 有給取得率が向上している。
⑦地域への貢献 ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託	A	<ul style="list-style-type: none"> 設置機器の保守点検に係るメーカー委託等の一部の業務を除いて、地元雇用、地元企業への業務委託の徹底が図られている。 自主事業においても、県出身アーティストを登用した企画を実施している。
⑧地域との連携 ・地元団体等との連携	A	<ul style="list-style-type: none"> 業務計画書に記載のとおり、地域との連携が図られている。
⑨安全管理 ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応	A	<ul style="list-style-type: none"> 自主検査表により、日常点検、定期点検を実施し、施設の安全管理に努めている。 緊急時対応マニュアル及び連絡体制が整備し、研修を実施することで周知徹底を行っている。 個人情報保護要綱を制定し、職員に周知し、情報管理に努めている。

項目	評価	点検結果
⑩環境への配慮 ・環境対策の状況	A	・業務計画書に基づき、エコオフィス活動が徹底されている。
⑪その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	A	・関係法令の遵守に努め、処理が適正に行われている。 ・情報公開要綱を制定し、情報公開に努めている。
総合評価	A	・協定書、業務計画書及び指定管理者指定申請書に基づき、概ね適切に管理運営業務が実施されている。

〈評価指標〉 S：協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。

A：概ね協定書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われている。

B：協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。

C：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

※ 項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）

新型コロナウイルス感染症の影響は続いており、さらに、令和3年12月～令和4年3月に実施した工事に伴い、期間中は大ホールを貸出停止にしたもの、昨年度に比べて利用者数は大幅に回復した。

今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大状況などに応じて、必要な感染防止対策を講じ、質の高い文化事業を実施するとともに、県民が安心して利用できる管理運営を行う必要がある。